

2 医療区分採用項目の該当状況

■医療区分採用項目 [図表2]

	平成20年度調査			
	医療区分1 (n=361)	医療区分2 (n=385)	医療区分3 (n=51)	合計 (n=797)
1. 24時間持続して点滴を実施	0.0%	0.0%	19.6%	1.3%
2. 尿路感染症に対する治療	0.0%	7.3%	9.8%	4.1%
3. 傷病等によりリハビリテーションを必要とする状態	0.0%	8.1%	5.9%	4.3%
4. 脱水に対する治療	0.0%	7.0%	9.8%	4.0%
(4. 脱水に対する治療[×発熱])	0.0%	2.1%	5.9%	1.4%
(4. 脱水に対する治療[×発熱38度以上])	0.0%	1.0%	2.0%	0.6%
5. 消化管等の体内から出血が反復継続している状態	0.0%	1.8%	11.8%	1.6%
6. 頻回の嘔吐に対する治療	0.0%	1.0%	2.0%	0.6%
(6. 頻回の嘔吐に対する治療[×発熱])	0.0%	0.0%	2.0%	0.1%
(6. 頻回の嘔吐に対する治療[×発熱38度以上])	0.0%	0.0%	2.0%	0.1%
7. せん妄に対する治療	0.0%	5.2%	3.9%	2.8%
8. 経鼻胃管・胃瘻等の経腸栄養が行われ、発熱又は嘔吐を伴う状態	0.0%	2.6%	7.8%	1.8%
9. 頻回の血糖検査を実施(1日3回以上)	0.0%	7.8%	9.8%	4.4%
10. スモンに罹患	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12. 医師及び看護師により、常時、監視・管理を実施	0.0%	0.0%	5.9%	0.4%
13. 中心静脈栄養を実施	0.0%	0.0%	5.9%	0.4%
14. 人工呼吸器を使用	0.0%	0.0%	5.9%	0.4%
15. ドレーン法・胸腹腔の洗浄	0.0%	0.0%	5.9%	0.4%
16. 気管切開・気管内挿管の実施が行われ、発熱を伴う状態	0.0%	0.0%	5.9%	0.4%
(16. 気管切開・気管内挿管の実施[×発熱38度以上])	0.0%	0.0%	2.0%	0.1%
17. 酸素療法の実施	0.0%	0.0%	64.7%	4.1%
18. 感染隔離室での管理を実施	0.0%	0.0%	13.7%	0.9%
19・21筋ジストロフィー症・筋萎縮性側索硬化症に罹患	0.0%	1.6%	0.0%	0.8%
20. 多発性硬化症に罹患	0.0%	0.5%	0.0%	0.3%
22. パーキンソン病関連疾患に罹患	0.0%	8.8%	2.0%	4.4%
23. その他の難病に罹患	0.0%	0.8%	2.0%	0.5%
24. 脊髄損傷(頸椎損傷を原因とする麻痺が四肢すべてに認められる)	0.0%	0.5%	0.0%	0.3%
25. 慢性閉塞性肺疾患(ヒュー・ジョーンズの分類がⅤ度以上)	0.0%	0.8%	2.0%	0.5%
26. 透析を実施	0.0%	20.8%	11.8%	10.8%
29. 悪性腫瘍(疼痛コントロールが必要な場合に限る)	0.0%	1.0%	2.0%	0.6%
30. 肺炎に対する治療	0.0%	7.5%	19.6%	4.9%
31. 褥瘡に対する治療(2度以上または2箇所以上)	0.0%	11.7%	21.6%	7.0%
32. 末梢循環障害による下肢末端の開放創に対する治療	0.0%	3.1%	2.0%	1.6%
33. うつ症状に対する治療	0.0%	25.2%	15.7%	13.2%
34. 他者に対する暴行が毎日認められる状態	0.0%	3.1%	0.0%	1.5%
35. 1日8回以上の喀痰吸引を実施	0.0%	6.2%	23.5%	4.5%
36. 気管切開・気管内挿管の実施(発熱を伴う場合を除く)	0.0%	2.6%	13.7%	2.1%
37. 創傷、皮膚潰瘍、下腿、足部の蜂巣炎、膿等の感染症に対する治療	0.0%	18.7%	27.5%	10.8%